

① 防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

③ 消防長 (消防署長) (市町村長) 殿		② 年 月 日	
		管理権原者 ④ 住所 _____ 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) _____ 電話番号 _____	
⑤ <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災		管理者を選任 (解任) したので届け出ます。 記	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地	⑥ _____ 電話 () _____	
	名称	⑦ _____	
	管理権原	⑧ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	⑨ 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 _____
	用途 ^{※1}	⑩ _____ 令別表第1 ^{※1}	⑪) 項 _____ 収容人員 ^{※1} _____ ⑫
	種別	⑬ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	
	区分	名称 _____	令別表第1 _____ 収容人員 _____
	令第2条を適用するもの ^{※2}	⑭ _____	() 項 _____
	令第3条第3項を適用するもの ^{※2}	⑮ _____	() 項 _____
防火・防災管理者	選任資格	氏名 (フリガナ)	⑯ _____
		住所	⑰ _____
		選任年月日	⑱ _____ 年 _____ 月 _____ 日
		職務上の地位	⑲ _____
		種別	<input type="checkbox"/> 防火管理 ⑳ _____ (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)
	講習機関	㉒ _____ ㉓ _____	
	修了年月日	㉔ _____ 年 _____ 月 _____ 日	㉕ _____ 年 _____ 月 _____ 日
	その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 (_____) ⑳	<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 () 号 ㉗ _____
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号 _____ ㉘	<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 () 号 _____ ㉙
	解任	氏名	⑳ _____
解任年月日		㉑ _____ 年 _____ 月 _____ 日	
解任理由		㉒ _____	
その他必要事項		㉓ _____	
受付欄 ^{※3}		経過欄 ^{※3}	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領

項目	記入内容
①表題	該当する□にレ点でチェックを入れます。
②年月日	届出書の提出年月日を記入します。
③あて先	京築広域圏消防本部 消防長
④届出者	1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所・氏名を記入します（ただし、法人の場合は法人の住所・名称及び代表者の職・氏名を記入します）。 2 個人企業の場合は、住民登録してある住所とします。
⑤選任（解任）	該当する□にレ点でチェックを入れます。
⑥所在地	当該防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。
⑦名称	「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」又は「〇〇ビル」等当該防火対象物の名称を記入します。
⑧管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれなない場合は「単一権原」の□に、分かれる場合は「複数権原」の□にレ点でチェックを入れます。
⑨部分の名称	複数権限で分かれている部分で担当権限の名称を記入します。
⑩用途	当該防火対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により「工場・(12)項イ」、「事務所・(15)項」、「複合用途・(16)項イ」の要領で記入します
⑪項	〃
⑫収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物全体の収容人員を記入します。
⑬種別	消防法施行令第3条の防火対象物の区分に応じ、該当する□にレ点でチェックを入れます。
⑭※令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、各棟ごとの名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多くこの欄に書ききれないときは適宜用紙を添付して記入します。
⑮※令第3条第3項を適用するもの	1 複数権原の防火対象物にあつては、届出者の管理する事業所の名称・用途及び収容人員を記入します。 事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときは用紙を添付します
⑯氏名・生年月日	防火管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
⑰住所	防火管理者となる者の住所を記入します。
⑱選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として指名選任された年月日（又は届出月日）とします。
⑲職務上の地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。（例）「総務部長」、「店長」、「支店長」等
⑳㉑種別	受講した防火管理講習の種別に該当する□にレ点でチェックを入れます。
㉒㉓講習機関	防火管理講習を受けた機関名を記入します。（例）京築広域圏消防本部
㉔㉕講習修了年月日	講習を受け修了証に記載されている年月日を記入します。
㉖㉗㉘㉙その他	講習修了以外の資格で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 （例）消防法施行規則第2条第1項第1号（安全管理者）
㉚氏名	前任の防火管理者氏名を記入します。

①解任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として解任された年月日（又は届任 出年月日）とします。
②解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
③その他必要事項	新たに防火管理者が必要となった理由等を簡記します。 （例）「新築，増改築，従業員増加，収容人員増加」